

# 外国人向け食料支援

## 難民の男性「就労許可を」

東京都新宿区の日本キリスト教会柏木教会

などをもち帰りまし

就労が禁止されていま

いる人から支援される

主催した特定非営利

で11日、外国人向けの食料支援と生活相談会

3袋を抱えて出てきたミャンマー難民の男

事の仕事をできる仕事ならやる。入管での面接を終えたので、就

の仕事をしても、自分が支援したい」と話した。8万円の月収か

活動法人CWSジャパンの五十嵐豪さんは「法的支援の枠外にい

がない、あるいは少ない外国人が訪れ、穀物

をボランティア団体や支援者からもらうとい

しました。エチオピア出身の男性(46)も仮放免中で、

妹夫婦と同居している

「社会的、言語的に最も弱い立場の人たちにとって社会的、言語的に最も弱い立場の人たちにと

や果物などの他、イスラム法で食べること

ビザが発行されず、入管施設の収容を一時的

に解かれる仮放免で、

出身の男性も食料を持

「法的支援の枠外にい

品や冬服、生理用品

に解かれる仮放免で、

といます。「働いて

ち帰りました。

話しました。



提供する冬服を示す五十嵐さん＝11日、東京都新宿区